

調査相談(レファレンス)

図書館は、みなさんの調べたい資料や情報を探すお手伝いをします。

人物、事柄について知りたい。

希望する本が、どの図書館にあるのかを知りたい。

あるテーマについて調べたい。

など、みなさんの知りたいことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

<連絡先>

電話 024-535-3218 (資料情報サービス部)

FAX 024-536-4787

Eメール kikaku@libraryfks.ed.jp

当館ホームページ[調査相談\(メールレファレンス\)](#)からも受付けています。

当館に資料があるかどうかを調べる時は、県立図書館ホームページの「蔵書検索システム」で検索することができます。ホームページのトップページにある[本を探す](#)をクリックし、「蔵書検索システム」画面をひらいてください。

また、当館館内中央に設置されている検索端末(OPAC)も同様にご利用いただけます。

* 福島県外からのお問い合わせは、福島県に関するものだけを受け付けます。

レファレンス事例

一般資料チーム

質問

昭和10年前後、小学校4～6年生の教科書(国語か修身か国史)に載っていた「児島高德」について書かれた文を読みたい。

回答

『尋常小学校唱歌 第6学年』に「児島高德」という歌がありました。

こう調べました

『日本教科書大系 近代編』の国語・修身・歴史を探す。昭和10年頃なので、第4期国定教科書と見当をつける。しかし、いずれにも載っていない。唱歌かもしれないという事で、『日本教科書大系 近代編 唱歌』を探す。

こんなときは?

古い教科書をしらべたい..... 『日本教科書大系』

唱歌をさがしたい 『童謡唱歌名曲全集』

『日本童謡唱歌大系』

『日本の唱歌』上・中・下、金田一春彦・安西愛子/編、講談社文庫

・唱歌・童謡など歌に関しては、パスファインダー 一般27「懐かしい歌を思い出してみませんか」もご覧ください。

地域資料チーム

質問

飯豊連峰は福島・山形・新潟県にまたがっているが、三県境が一点に介する場所から飯豊山神社を含む尾根伝いの道が細長く福島県域となっているのはどうしてか知りたい。

回答

飯豊連邦の主峰である飯豊山は山岳信仰の山であり、その山域をめぐって明治時代、福島・新潟両県で領有権を争ったことが理由です。東蒲原郡が福島県から新潟県に編入されたため、問題になりました。

こう調べました

- ・会津地方の百科事典である『会津大事典』を調べる。 p65「飯豊連峰」の項目
- ・領域が喜多方市（旧山都町）に属していることから、山都町史とその資料集を調べる。
『福島県山都町史資料集 第9集』p152 - 「争論の資料」の項目
- ・山の歴史がわかる『新日本山岳誌』を調べる。 p485「飯豊山」の項目
- ・そのほか 小澤弘道著「福島県の「へその緒」と飯豊参道」(「文化福島 407号」所収)

質問

福島市にある「平和通り」の由来が知りたい。

回答

平和通りとは、福島市中心市街地、栄町 - 舟場町を結ぶ幅 40m、長さ 570m の道路のことです。
1945(昭和 20)年 7 月、防空法による建物強制疎開の結果生じた空地で、1947(昭和 22)年から工事を進めて道路になりました。その際、大町町内有志からなる「平和十日会」がこれを「平和通り」と呼びはじめ、市民に認知されていったのがきっかけです。

こう調べました

- ・『福島大百科事典』p897「平和通り」の項目
- ・『福島市史 第5巻』p704

こんなときは？

福島県にまつわる特定の項目をしらべたい.....『福島県民百科』『福島大百科事典』
特定の地域についてしらべたい

.....「市町村史」が便利です。発行状況はパスファインダー 地域 10「ふくしま郷土の歴史」
をご覧ください。

江戸・明治時代の特定の地域についてしらべたい

.....その時代の市町村史的な役割をするものに関しては、パスファインダー地域 10-2「ふくしま郷土の歴史～風土記・郡村誌などの地誌について～」をご覧ください。

今回ご紹介した調査相談(レファレンス)に関しては、国立国会図書館のレファレンス事例集に掲載されていて、当館のホームページからでもご覧になれます。

逐次刊行物チーム

質 問

2002年1月頃、外務省の会議へのNGOの出席拒否問題があった。その経緯を知りたい。

回 答

該当する外務省の会議とは「アフガニスタン復興支援国際会議」でした。経緯については次の資料がありました。

『朝日新聞』2002年1月31日、『官報号外 第154回 衆議院会議録』9, 11, 15号

『週刊文春』2002年2月7日号

こう調べました

『E Lデータベース』(注)で検索したところ、多数の新聞記事が見つかりました。その中の『朝日新聞』2002年1月31日の記事がまとまっていました。

さらに詳しく知るため調査を進め、インターネットの検索エンジンで検索しました。すると『官報号外 衆議院会議録』に記載があることがわかりました。そこで『官報号外 154回衆議院会議録』の「索引」で調べ、該当する号をみつけました。

雑誌記事を調べるため『NDL - OPAC』(注)、『NICHIGAI / WEB Service』(注)で検索しました。多数見つかりましたが、当館に所蔵がある雑誌の中では『週刊文春』に詳しく掲載されていました。

* (注)については下記の「こんなときは？」をご覧ください。

こんなときは？

新聞&雑誌記事を検索したい..... 『E Lデータベース』(株)エレクトロニック・ライブラリーの有料オンラインデータベース)

国会会議録を調べたい..... 『官報号外 衆議院会議録』『官報号外 参議院会議録』の索引
『国会会議録検索システム』<http://kokkai.ndl.go.jp>

雑誌記事を調べたい..... 『NDL - OPAC』<http://opac.ndl.go.jp/index.html> (国立国会図書館の蔵書検索・申込システム)の『雑誌記事索引の検索』
『NICHIGAI / WEB Service』(株)日外アソシエーツの有料データベース)の『MAGAZINE PLUS (雑誌論文記事情報)』

・雑誌・新聞の調査については、パスファインダー 逐刊4「新聞調査」・逐刊5「雑誌調査」もご覧ください。

児童資料チーム

質 問

中川李枝子氏が福島市出身との情報があるが、その詳細について教えてほしい。

回 答

中川氏は札幌市生まれ。父の転勤で福島市へ。

こう調べました

まず、児童文学者についての生誕年・生誕都道府県名・経歴・作品などについての詳しい掲載のある『児童文学者人名事典』（中西敏夫/編、出版文化研究会、1999年）や『新訂 現代日本女性人名録』（日外アソシエーツ/編、日外アソシエーツ、2001年）で中川氏が札幌市生まれであることを確認。以前に受けたレファレンス「中川李枝子が福島に疎開していたというが・・・『くじらぐも』は福島が舞台だという根拠が欲しい」の回答を参考に、以下の1～3の資料を確認。ほかに中川氏が福島市に関して言及している資料がないかどうかを探すため、中川氏が編・著者となっている資料を1冊ずつあたってみたり、国立国会図書館ホームページの雑誌記事索引で論題名および著者に「中川李枝子」と入れて検索、そのなかで当館所蔵の雑誌について内容を1冊ずつ確認したりして、新たな情報として4の資料が見つかった。

1. 『母と子のしあわせなとき：中川李枝子氏講演録』（中川李枝子/著、絵本とおはなし講演会実行委員会、1998年）のP3～8に「終戦後父が蚕糸試験場へ就職したのに伴い福島へ転居。以降六年間を過ごした。家は、蚕糸試験場にあった（現在の福大付属小のある場所）。県立福島女子高校（現・県立橋高校）に入り一年間を過ごしたあと東京に戻った。『くじらぐも』を書いている間、自分が福島で過ごした小学校生活を何度も思い起こした。」という内容の記述あり。

2. 『絵本と私』（中川李枝子/著、福音館書店、1996年）のP93に、「よき時代」という項目で、福島市在住時代を述懐。

3. 『現代児童文学作家対談3：角野栄子・立原えりか・中川李枝子』（神宮輝夫/著、偕成社、1988年）のP241～の中川李枝子年譜に「戦後福島に移り、高校二年のとき東京へ帰る。」の記述あり。

4. 『なつかしい本の記憶 岩波少年文庫の50年』（岩波書店編集部/編、岩波書店、2000年）のP23～25で、「岩波少年文庫が創刊されたのは1950年ですが、おふたり（妹の山脇百合子氏とともに）はおいくつの頃でしょうか」の問いかけに中川氏は「私は新制中学の二年生です。そのとき私たちは福島にいたのね、父の転勤で。札幌に疎開して、戦争が終わって、やっとまた家族いっしょに暮らせるようになったのが福島だったんです。五年生のときに福島市立第二小学校へ転校して、中学もそのまま小学校に間借りしていました・・・」「福島のニシザワ書店に、母があなたや弟を連れていった・・・」との記述あり。

こんなときは？

日本の児童文学者について調べたい.....

『児童文学者人名事典（日本人編・上巻 あ～さ行）』（中西敏夫/編、文化出版研究会、1998年）

『児童文学者人名事典（日本人編・下巻 た～わ行）』（中西敏夫/編、文化出版研究会、1999年）

外国の児童文学者について調べたい.....

『世界児童・青少年文学情報大事典 第1巻～第16巻』（藤野幸雄/編訳、勉誠出版、2000～2004年）

『児童文学者人名事典（外国人作家編）』（中西敏夫/編、文化出版研究会、1999年）

『児童文学者人名事典（外国人イラストレーター編）』（中西敏夫/編、文化出版研究会、1998年）

パスファインダー 児研4

「子どもの本について調べるための参考図書 ～作品・作家などについて調べる」もご参照ください。